

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	教育実習		
英文授業科目名	Teaching Practice		
開講年度	2008年度	開講年次	4年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法	講義・演習	単位数	
科目区分	教職科目-教育実習-		
開講学科・専攻	量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	中川 徹夫		
居室	東1-206		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nakagawa@pc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
中学校や高等学校で行う教育実習に不可欠な事前および事後指導を，講義・演習の形式で行う．事前指導，本実習，事後指導を通して，受講生が教育全般に対する理解を深め，将来学校現場で教職に携わる際の基礎技能を修得することを目標とする．

【前もって履修しておくべき科目】
取得する教員免許（数学，理科等）に関連する専門科目（理科なら力学，電磁気学，化学構造論，物理化学など）

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
教員免許状取得に必要な教育実習以外の科目（理科教育法や教育工学など） これらの科目に関しては，少なくとも3年生までには履修を終えていることが望ましい．

【教科書等】
教科書は使用せず，適宜プリントを配布する． 参考書については，授業時に指示する．

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

教育実習の事前に6回，事後に3回授業（講義・演習）を行う．

1. 導入（授業の進めかた，評価のしかたなどを説明）
2. 事前指導：教育実習を行うための準備
3. 事前指導：学習指導案(1)
4. 事前指導：学習指導案(2)
5. 事前指導：模擬授業(1)
6. 事前指導：模擬授業(2)
7. 事後指導(1) 実習校での成果と課題
8. 事後指導(2) 教育実習体験レポート発表
9. まとめ

授業時間外の学習：授業時に出された課題について取り組む．

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

成績評価については，授業および実習校で作成した学習指導案，模擬授業および教育実習体験レポートの発表に，教育実習校からの報告を加味して行う．なお，単位取得のためには，少なくとも授業時数の2/3以上の出席が必要である．この条件を満たさない者には，単位認定を行わない．忌引きなどのやむを得ない理由で欠席した場合には，必ず申し出ること．

【オフィスアワー：授業相談】

授業に関する質問は随時受け付ける．ただし，研究室へ来室する場合には，できる限りアポイントメントを取っていただきたい．電子メールでの質問も歓迎する．なお，質問する場合には，予め疑問点を明らかにしておくこと．ただ，漠然と分からないような質問には，アドバイスできない．

【学生へのメッセージ】

教育実習は，中学校や高等学校の免状を取得するのに必要な教職科目である．学習した内容を，将来，学校現場で指導する際に役立ててほしい．

【その他】

なし